

# 資料編

---

## 目 次

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| 参考資料1：人口密度（2010年）               | 125 |
| 参考資料2：歩いて行ける範囲を1kmとした場合の誘致圏     | 126 |
| 参考資料3：都市公園等のオープンスペースを含めた誘致圏     | 127 |
| 参考資料4：都市公園の整備状況                 | 128 |
| 参考資料5：都市公園のニーズの変化（都市公園利用実態調査より） | 129 |
| 参考資料6：設置後30年以上が経過した公園の分布        | 130 |
| 参考資料7：公共施設及び工場・事業所の緑化の状況        | 131 |
| 参考資料8：緑育に関するイベント等の実績            | 132 |
| 参考資料9：まちづくりアンケート結果              | 133 |
| 参考資料10：市民アンケート（緑の質と量について）       | 143 |
| 用語解説                            | 144 |

## 参考資料1：人口密度（2010年）

- ・長野市の市街化区域内の人口密度は約 40 人 /ha です。

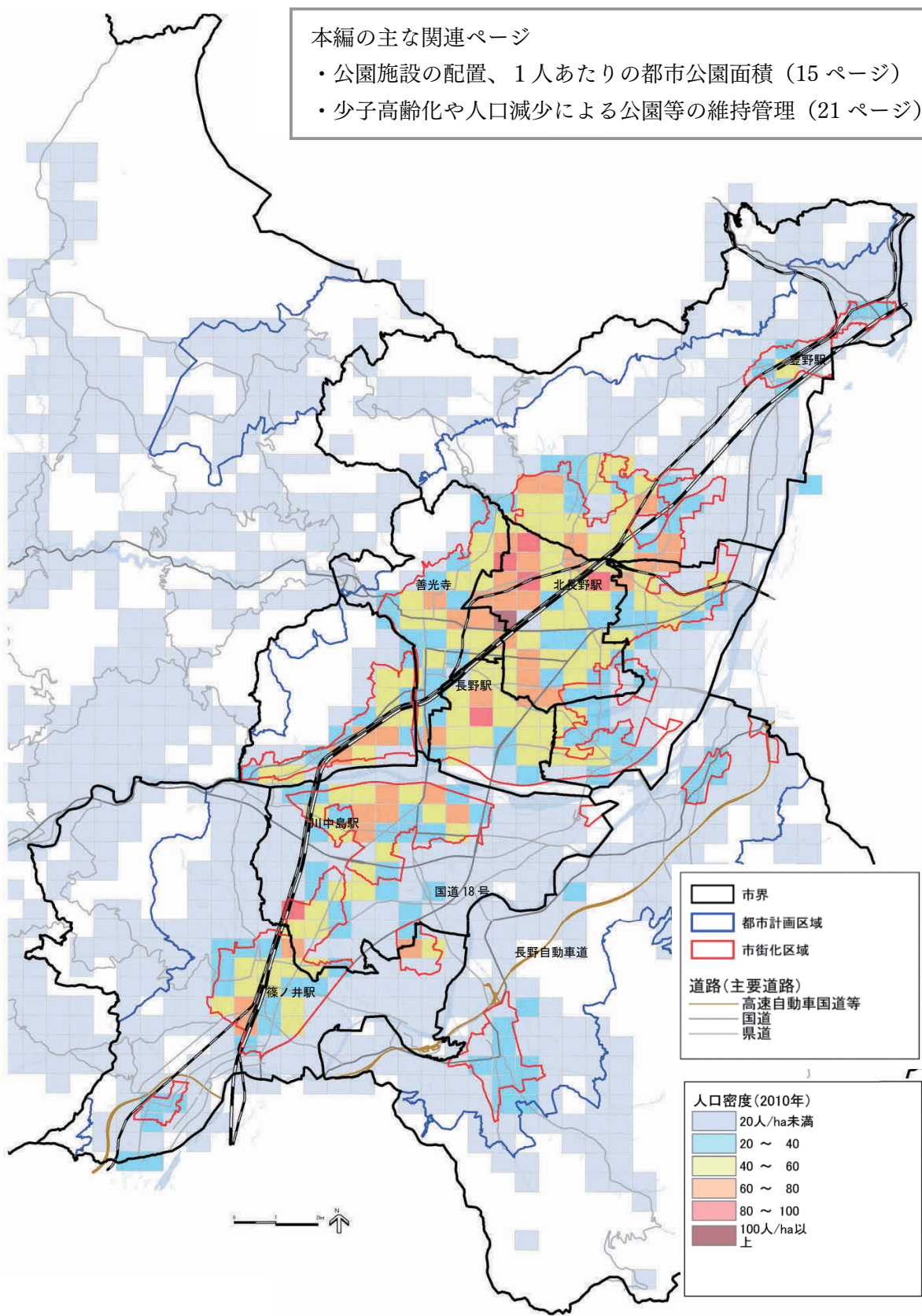


図 人口密度（2010年）

出典：平成 22 年国勢調査に関する地域メッシュ統計（総務省ホームページより）

## 参考資料2：歩いて行ける範囲を1kmとした場合の誘致圏

- ・都市公園等の誘致圏を、「歩いて行ける範囲（誘致圏半径1km）」とした場合、都市公園内のカバー率は約99.4%で、都市計画区域内ではほぼ全域カバーしています。

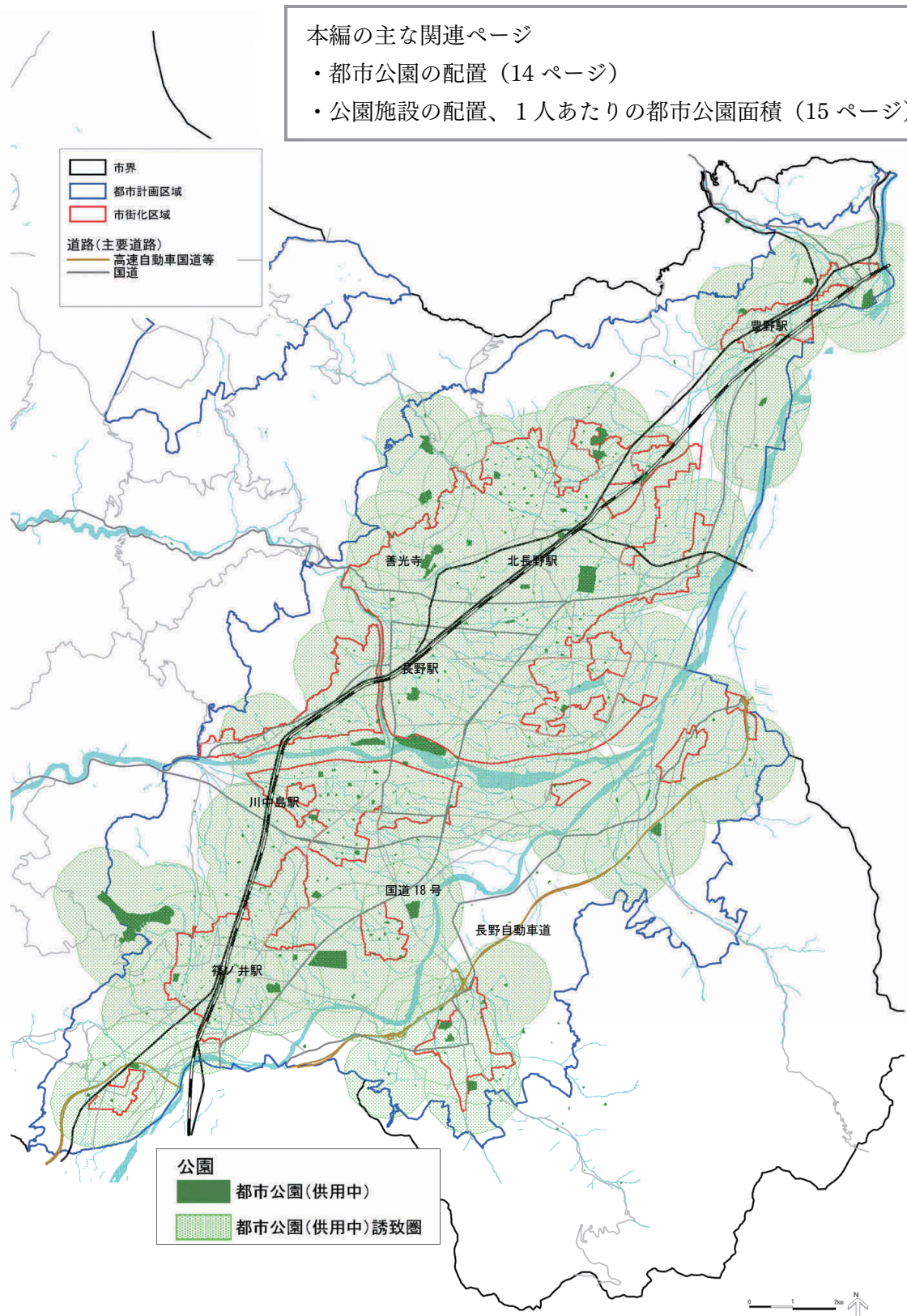


図 都市公園等（都市公園と遊園地）の誘致圏を1kmとした場合

出典：長野市公園緑地課調べ



### 参考資料3：都市公園等のオープンスペースを含めた誘致圏

- ・都市公園等とオープンスペースを含めた誘致圏の場合、より都市計画区域内をカバーすることができますが、オープンスペースの多くが市街化区域外に位置しており、市街化区域内のカバー率は大きく変わりません。

本編の主な関連ページ

- ・都市公園の配置 (14 ページ)
- ・公園施設の配置、1人あたりの都市公園面積 (15 ページ)

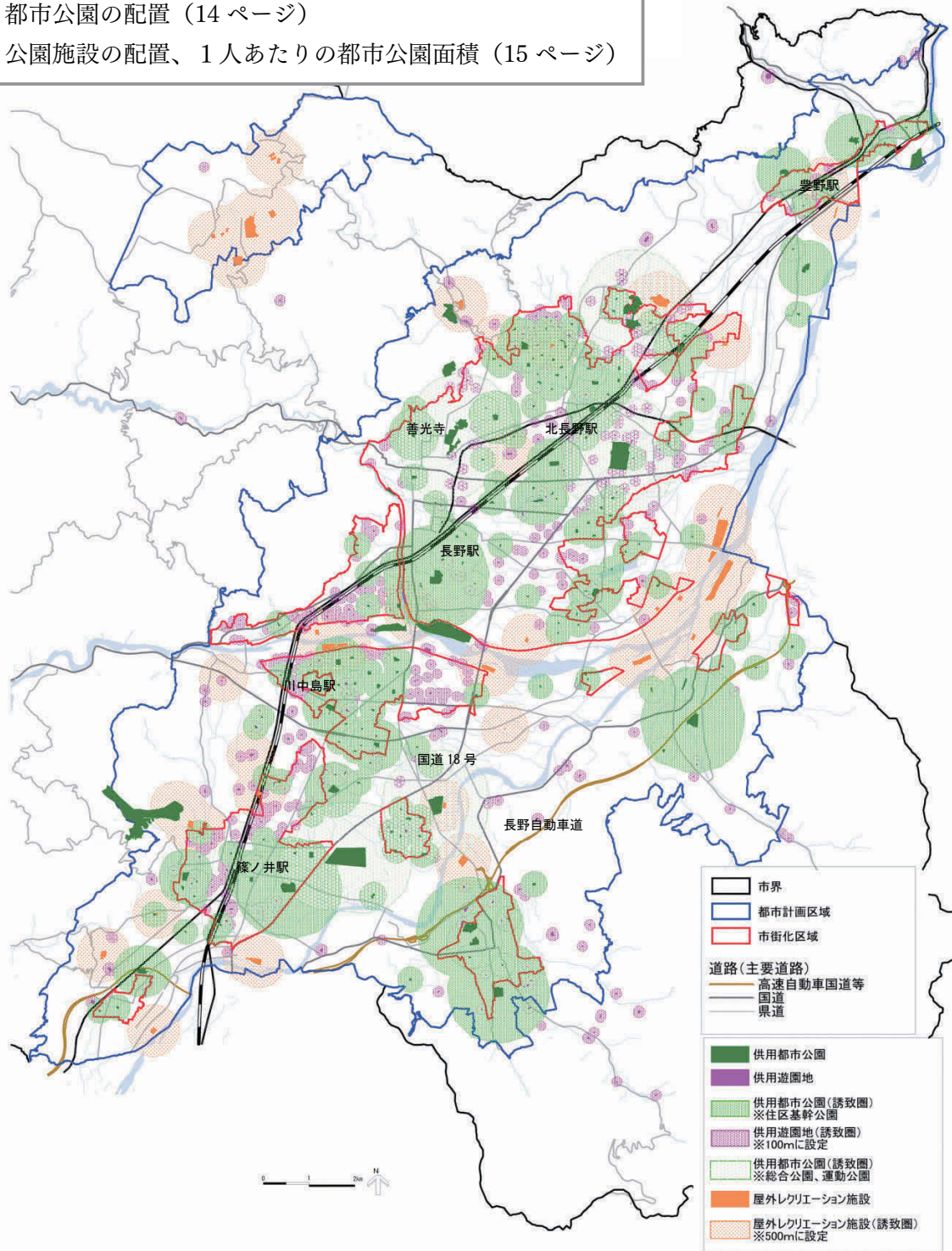


図 都市公園等（都市公園と遊園地）とスポーツ・レクリエーション施設の誘致圏  
スポーツ・レクリエーション施設の誘致圏は、近隣公園と同等の500mとして作図

出典：長野市公園緑地課調べ

参考資料4：都市公園の整備状況

本編の主な関連ページ  
 ・都市公園の配置 (14 ページ)

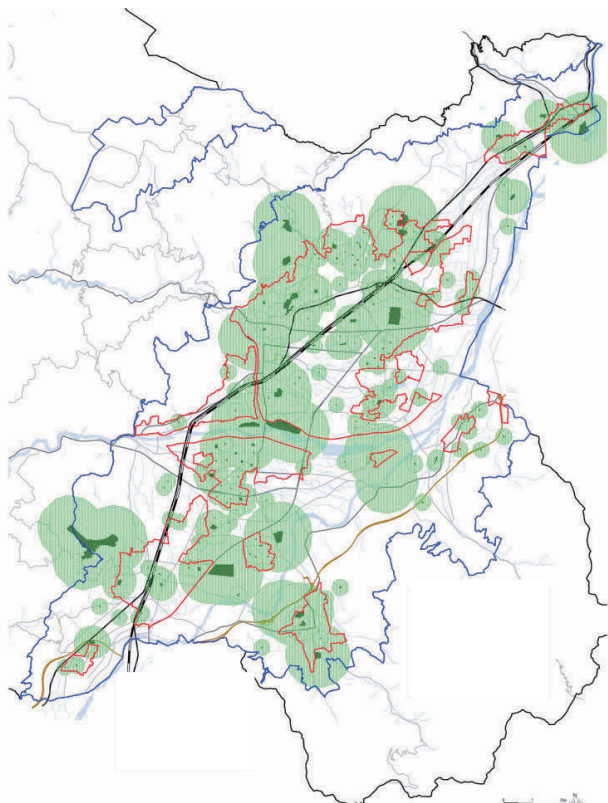


図 前計画策定時（10年前）の都市公園の誘致圏

出典：長野市公園緑地課調べ

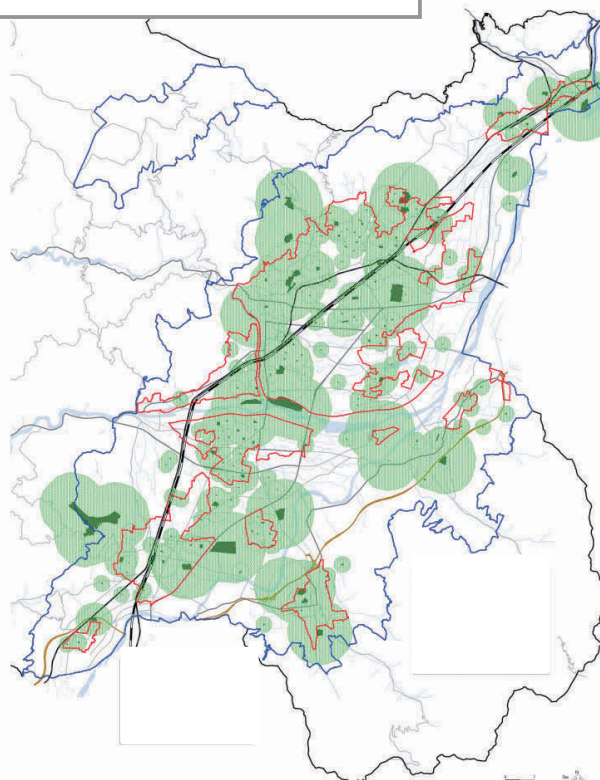


図 現在（2018年）の都市公園の誘致圏

出典：長野市公園緑地課調べ

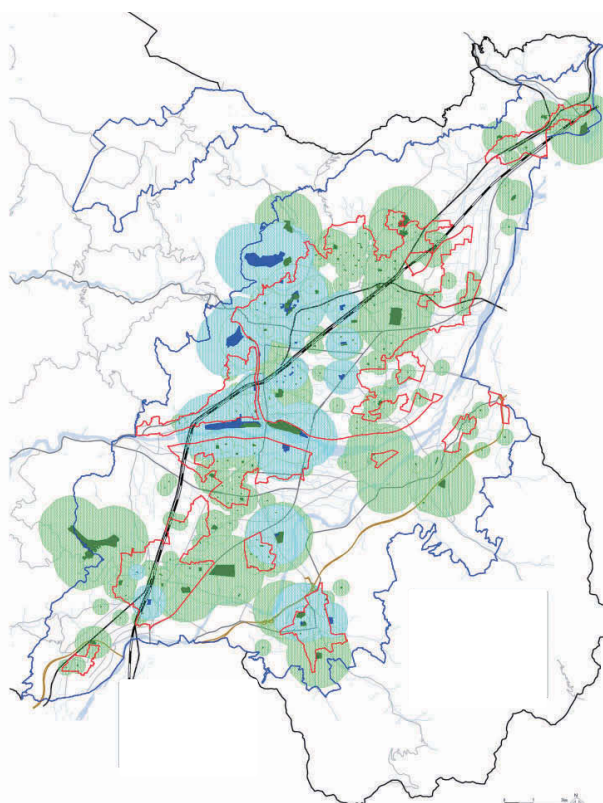
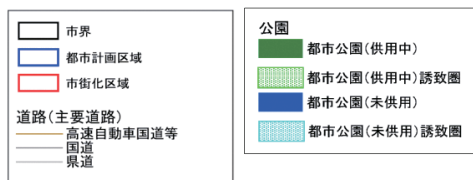


図 現在未供用の都市公園を供用した場合の誘致圏

出典：長野市公園緑地課調べ



前計画策定時より現在までに整備された都市公園は、街区公園が18箇所、近隣公園が1箇所、地区公園2箇所です。

未供用の都市公園はまだありますが、今後の社会情勢の変化を踏まえ、それらの施設整備について、配置や規模の見直しを検討する必要があります。

本編の主な関連ページ  
 ・都市公園の配置 (14 ページ)



## 参考資料5：都市公園のニーズの変化（都市公園利用実態調査より）

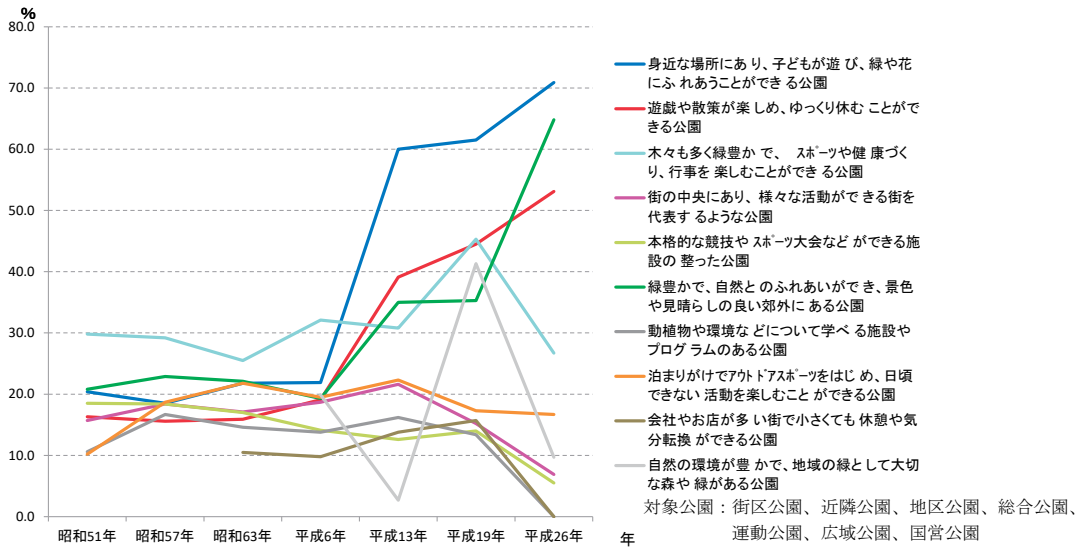
平成26（2014）年度 都市公園利用実態調査（国土交通省都市局公園緑地・景観課、平成27年3月）より、都市公園に対するニーズに関連する項目を整理しました。

本編の主な関連ページ

・公園のニーズの多様化、多機能化  
（16 ページ）

### ①欲しい公園

- ・経年変化をみると、「身近な場所にあり、子どもが遊び、緑や花にふれあうことができる公園」「遊戯や散策が楽しめ、ゆっくり休むことができる公園」「緑豊かで、自然とのふれあいができ、景色や見晴らしの良い郊外にある公園」へのニーズが高くなり、その一方で、「木々も多く緑豊かで、スポーツや健康づくり、行事を楽しむことができる公園」「町の中央にあり、様々な活動ができる街を代表するような公園」「本格的な競技やスポーツ大会などができる施設の整った公園」などのニーズが下がっている傾向がみられました。
- ・上記の傾向は、公園の規模に限らずほぼすべての公園でみられ、都市公園に対するニーズが変化してきていることが伺えます。



### ②公園に期待する役割

出典：平成26年度 都市公園利用実態調査（国土交通省都市局公園緑地・景観課、平成27年3月）をもとに作成

- ・経年変化をみても大きな変化はなく、「快適で美しいまちづくりの拠点」「子どもの遊び空間」「やすらぎやくつろぎの場」などへの期待が高いです。また、「災害時に避難できること」への期待が平成19（2007）年度と比べてやや上位になっています。

|      |     | 単位：%           |                           |             |                 |             |                      |               |         |                     |           |          |                 |               |             |                |
|------|-----|----------------|---------------------------|-------------|-----------------|-------------|----------------------|---------------|---------|---------------------|-----------|----------|-----------------|---------------|-------------|----------------|
|      |     | 快適で美しいまちづくりの拠点 | ヒートアイランド現象の緩和や地球温暖化に役立つこと | 多様な生き物の生息の場 | 自然や生きものとのふれあいの場 | 災害時に避難できること | 公園づくりや植物の手入れなど社会参加の場 | 地域の歴史資産の保存・活用 | 地域の観光拠点 | いろいろな年代の人や地域の人の交流の場 | 趣味や文化活動の場 | 子どもの遊び空間 | 運動、スポーツ、健康づくりの場 | 屋外で食事をした、遊べる場 | やすらぎやくつろぎの場 | 花やきれいな景色を楽しめる場 |
| 全体   | 19年 | 45.1           | 29.4                      | 23.5        | 40.5            | 29.4        | 15.1                 | 11.3          | 10.9    | 24.2                | 20.1      | 46.1     | 41.6            | 29.9          | 45.8        | 43.5           |
|      | 26年 | 39.6           | 12.1                      | 12.5        | 30.6            | 23.1        | 9.5                  | 6.8           | 6.1     | 18.9                | 10.6      | 35.5     | 36.3            | 21.5          | 27.1        | 24.9           |
| 街区公園 | 19年 | 43.8           | 24.8                      | 17.5        | 33.6            | 32.9        | 15.7                 | 6.1           | 5.4     | 28.3                | 11.7      | 64.9     | 34.9            | 25.0          | 47.3        | 37.9           |
|      | 26年 | 34.4           | 7.1                       | 7.1         | 21.2            | 24.1        | 7.3                  | 2.4           | 1.5     | 21.0                | 4.7       | 52.0     | 24.0            | 16.0          | 27.7        | 17.0           |
| 近隣公園 | 19年 | 41.2           | 27.3                      | 17.8        | 33.4            | 39.3        | 15.8                 | 6.3           | 5.4     | 30.9                | 15.7      | 56.2     | 40.1            | 27.5          | 44.8        | 38.3           |
|      | 26年 | 32.0           | 13.1                      | 9.1         | 23.3            | 26.1        | 10.1                 | 3.0           | 2.3     | 18.7                | 8.9       | 41.9     | 34.7            | 19.7          | 26.2        | 21.0           |
| 地区公園 | 19年 | 43.0           | 28.8                      | 21.0        | 36.8            | 32.3        | 15.2                 | 8.1           | 7.0     | 27.1                | 19.5      | 49.1     | 40.4            | 29.1          | 47.6        | 41.5           |
|      | 26年 | 37.3           | 11.2                      | 9.3         | 24.2            | 27.3        | 8.4                  | 3.9           | 3.3     | 18.8                | 8.4       | 35.7     | 33.5            | 17.2          | 27.7        | 23.1           |
| 総合公園 | 19年 | 47.0           | 31.3                      | 23.7        | 39.9            | 31.0        | 15.7                 | 15.1          | 12.6    | 24.6                | 19.9      | 42.4     | 39.3            | 29.1          | 46.9        | 44.9           |
|      | 26年 | 41.9           | 13.0                      | 14.1        | 30.9            | 24.7        | 10.2                 | 9.5           | 7.2     | 19.5                | 11.7      | 32.0     | 34.8            | 21.5          | 28.5        | 27.1           |
| 運動公園 | 19年 | 41.4           | 26.8                      | 18.9        | 35.4            | 30.6        | 13.0                 | 6.6           | 6.7     | 24.7                | 22.3      | 43.9     | 55.6            | 25.5          | 41.5        | 35.2           |
|      | 26年 | 39.4           | 12.3                      | 10.9        | 28.0            | 26.6        | 8.4                  | 4.5           | 3.9     | 20.7                | 11.4      | 35.9     | 53.2            | 19.5          | 25.0        | 19.9           |
| 広域公園 | 19年 | 43.3           | 25.8                      | 24.0        | 41.9            | 27.0        | 14.1                 | 10.4          | 12.1    | 22.5                | 20.3      | 45.2     | 42.3            | 31.5          | 44.9        | 43.8           |
|      | 26年 | 37.5           | 10.1                      | 12.0        | 30.7            | 19.1        | 9.1                  | 5.9           | 6.8     | 19.2                | 10.9      | 32.4     | 37.7            | 21.9          | 24.2        | 23.0           |
| 国営公園 | 19年 | 50.0           | 33.9                      | 29.8        | 48.4            | 24.2        | 16.8                 | 15.1          | 15.0    | 21.0                | 21.0      | 45.8     | 33.9            | 34.4          | 48.6        | 51.4           |
|      | 26年 | 43.8           | 13.6                      | 15.9        | 39.8            | 18.3        | 10.5                 | 9.5           | 9.4     | 15.9                | 10.9      | 38.5     | 25.5            | 26.7          | 30.1        | 32.0           |

■：比率の上位3位 ■：比率の上位4～6位

出典：平成26年度 都市公園利用実態調査（国土交通省都市局公園緑地・景観課、平成27年3月）をもとに作成

## 参考資料6：設置後30年以上が経過した公園の分布

現在整備されている都市公園と遊園地は、20年後には約9割の公園が築30年以上となります。これは、市全体にわたって当てはまる傾向です。

本編の主な関連ページ

・公園施設の老朽化（20ページ）

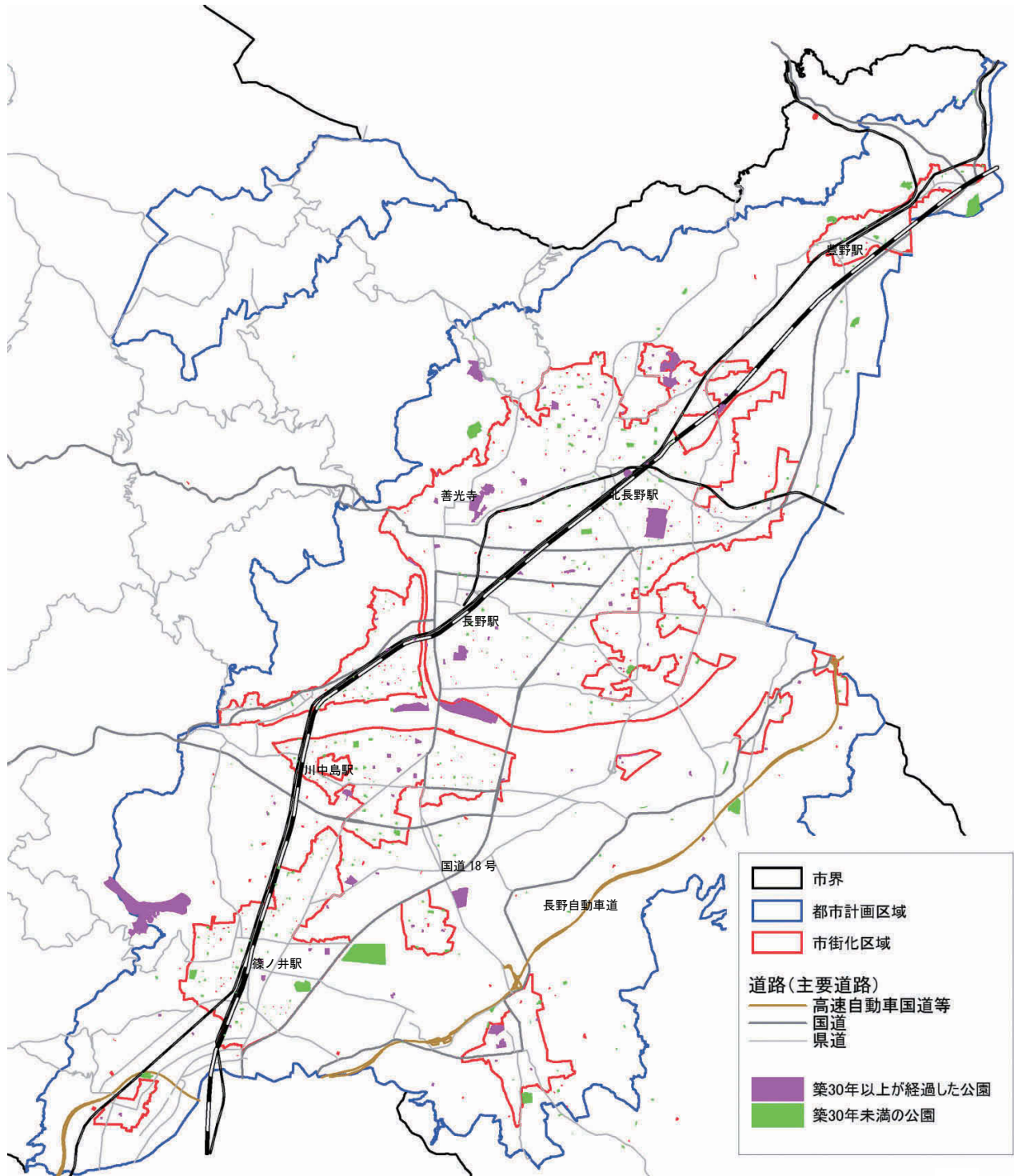


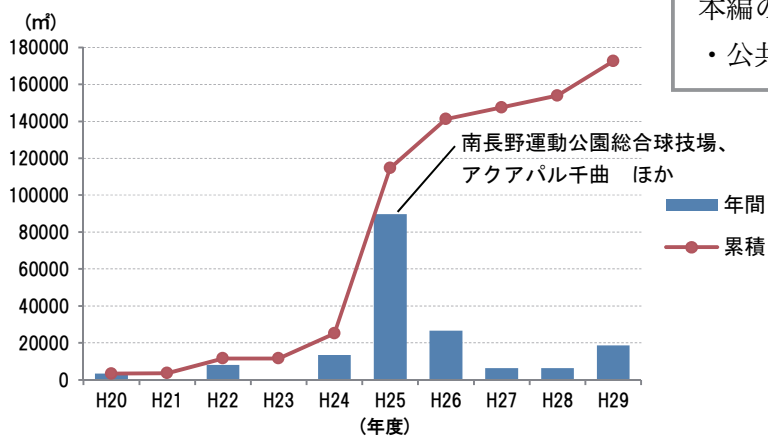
図 設置後30年以上が経過した公園の分布（平成28年現在）

出典：長野市公園緑地課調べ



## 参考資料 7：公共施設及び工場・事業所の緑化の状況

### ①公共施設の緑

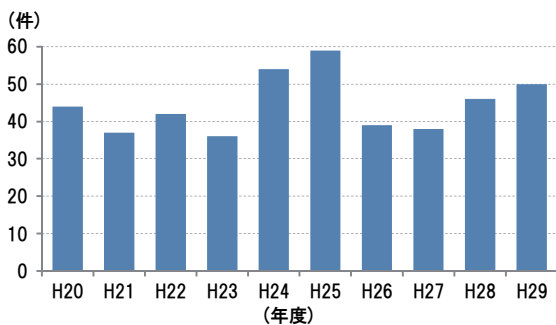


本編の主な関連ページ  
 ・公共施設の緑 (27 ページ)

図 公共施設の緑化面積 (合計)

出典：長野市公園緑地課調べ

### ②工場・事業所の緑



本編の主な関連ページ  
 ・工場・事業所の緑 (27 ページ)

図 施設の緑化の状況 (緑化計画の年間届出数)

出典：長野市公園緑地課調べ

## 参考資料8：緑育に関するイベント等の実績

### ①緑化意識の普及啓発

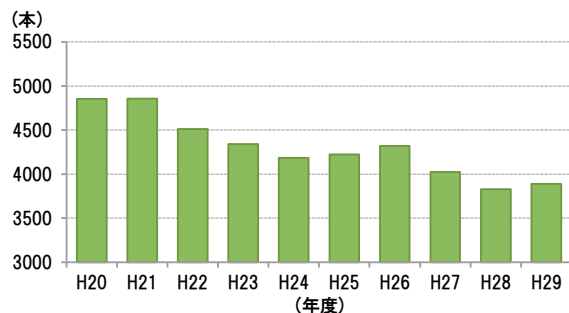


図 記念樹引き換え数 (年間)

出典：長野市公園緑地課調べ

本編の主な関連ページ

- ・緑化意識の普及啓発 (35 ページ)

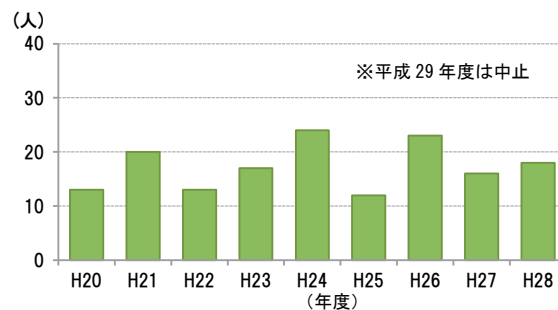


図 保存樹めぐり参加者数 (年間)

出典：長野市公園緑地課調べ

### ②緑の人材育成と支援

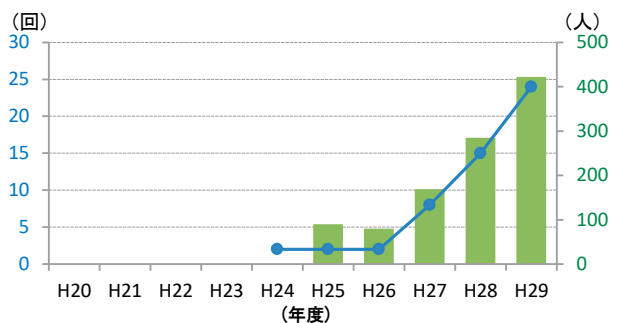


図 ながの緑育協会の園芸教室・ワークショップ開催数、参加者数 (年間)

出典：長野市公園緑地課調べ

本編の主な関連ページ

- ・緑の人材育成と支援 (35 ページ)

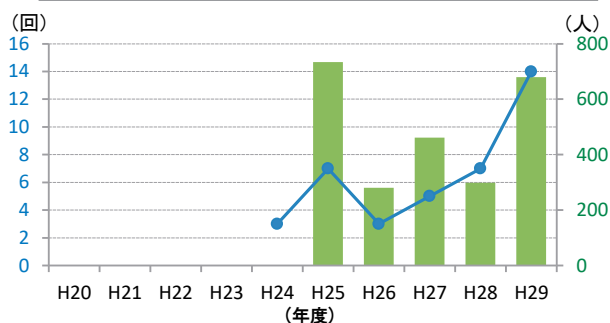


図 ながの緑育協会の講習会・講演会開催数、参加者数 (年間)

出典：長野市公園緑地課調べ

### ③緑を支えるしくみづくり

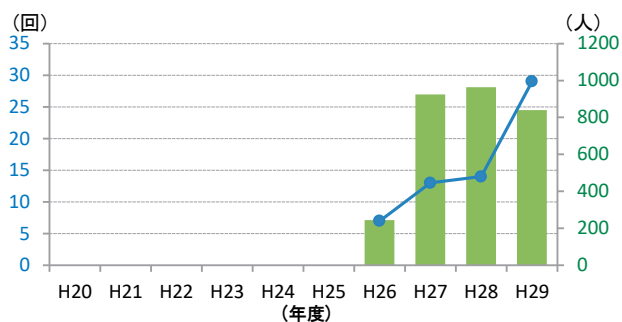


図 ボランティア緑化活動数、参加者数 (年間)

出典：長野市公園緑地課調べ

本編の主な関連ページ

- ・緑を支えるしくみづくり (36 ページ)

## 参考資料9：まちづくりアンケート結果

市民の緑に対する意識を把握するため、市民アンケートを実施しています（平成29年8月実施）。

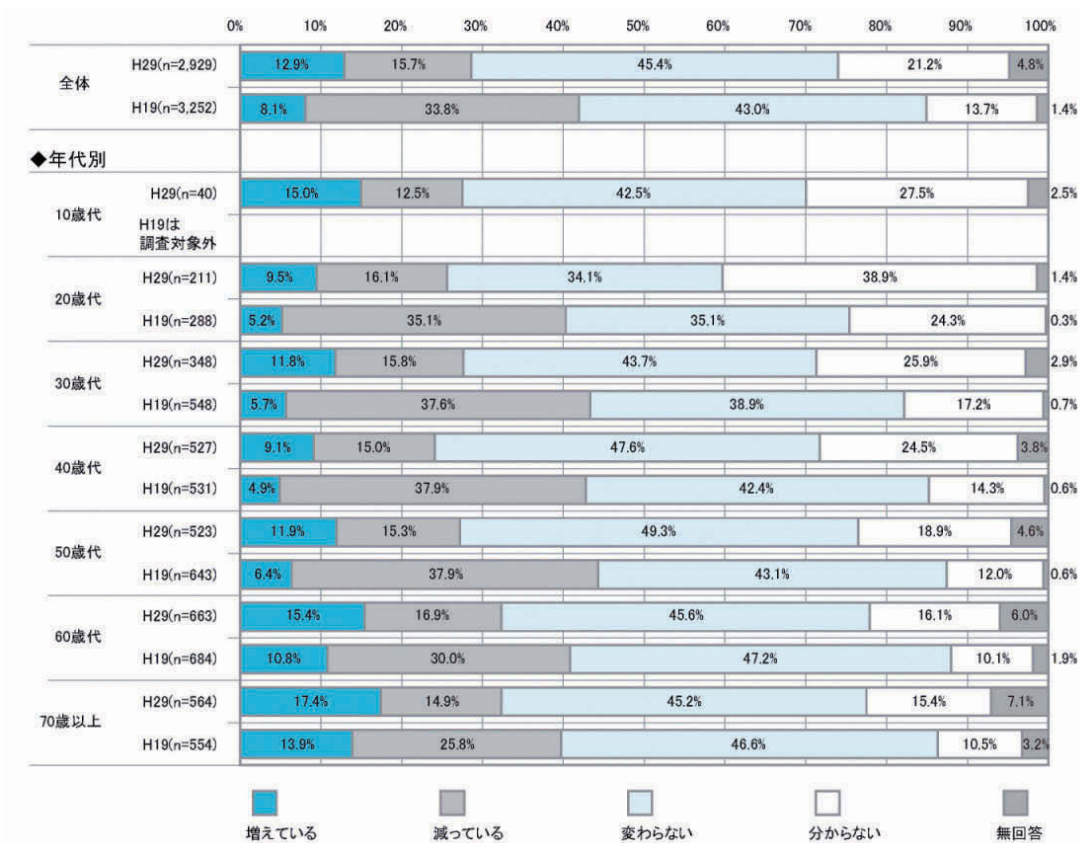
本編の主な関連ページ

- ・緑に関する市民の意識（37～39ページ）

### ①5年前と比べた緑の量

【現在と5年ほど前の状況を比べると、あなたが見たり接したりする緑は増えていると思いますか。】

- ・5年前と比べた緑の量は「変わらない」が45%。「減っている」が16%です。
- ・前回のアンケート結果と比較すると、「増えている」の回答が4.8ポイント増えているのに対し、「減っている」の回答が18.1ポイント減っています。
- ・年代別にみても、すべての年代で「増えている」の回答が増え、「減っている」の回答が減っています。

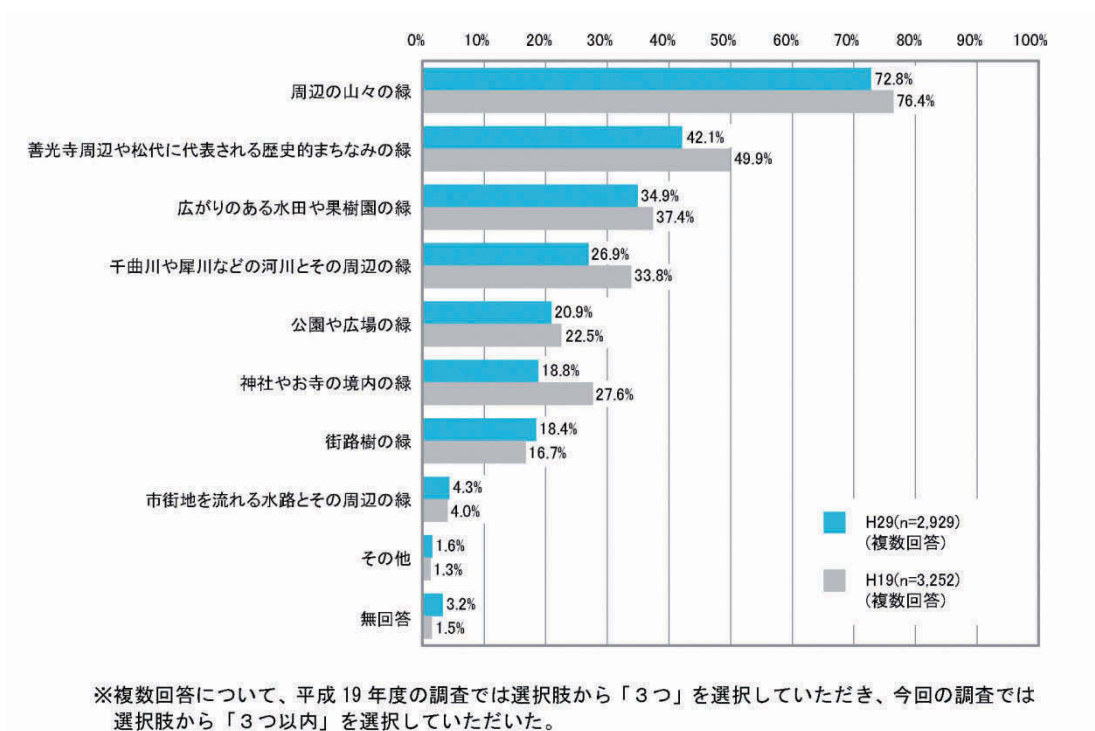




## ②「長野らしい」と感じる緑

【あなたが特に「長野らしいと感じる緑」は、どこだと思いますか。】

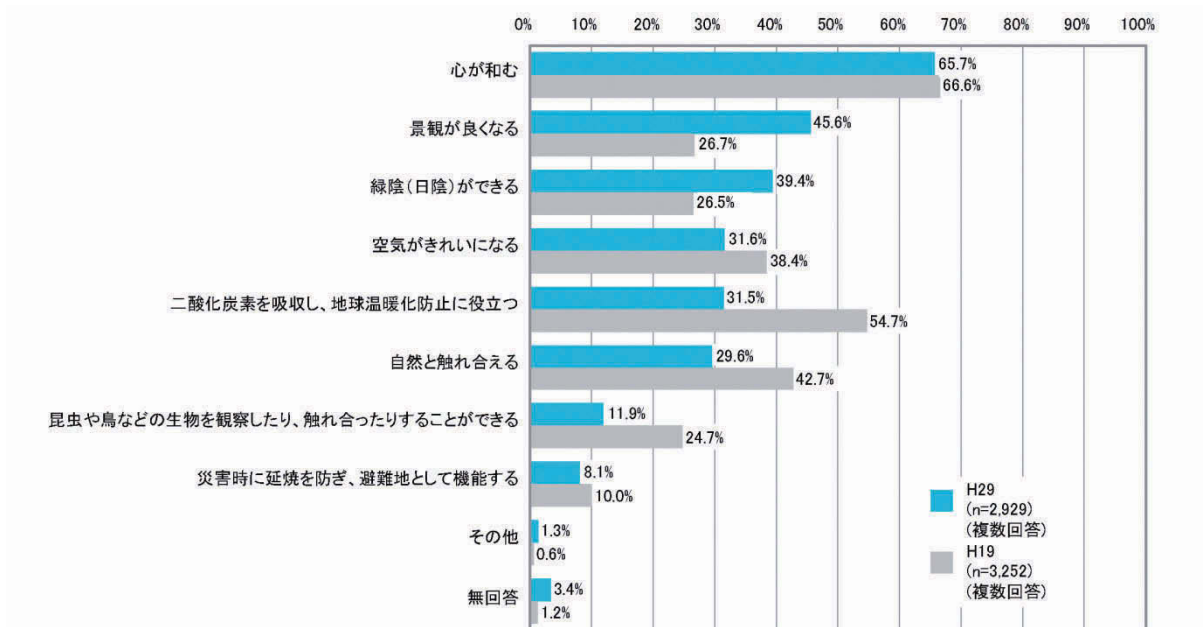
- ・「長野らしい」と感じる緑は、「周辺の山々の緑」が73%、「広がりのある水田や果樹園の緑」が35%、「千曲川や犀川などの河川とその周辺の緑」が27%と、骨格となる緑を長野らしいと感じる回答が多くみられます。
- ・前回のアンケート結果と比較すると、順位はほぼ変わりませんが、全体的に回答の割合は減少しています。特に、「神社やお寺の境内の緑」や、「善光寺周辺や松代に代表される歴史的まちなみの緑」といった歴史を感じさせる緑の割合が他と比べて減少しています。



### ③緑に対して期待する効果

【あなたが緑に対して特に期待する効果はどのようなものですか。】

- ・緑に対して特に期待する効果は、「心が和む」が約7割と最も多い。次に、「景観が良くなる」(45.6%)、「緑陰(日陰)ができる」(39.4%)です。
- ・前回のアンケート結果と比較すると、最も回答割合が多い項目は「心が和む」で同じですが、前回のアンケートでは、「二酸化炭素を吸収し、地球温暖化防止に役立つ」、「自然と触れ合える」と続いており、今回の結果と順位が異なっています。
- ・前回のアンケート結果と比較して回答割合が大きく増えたのは「景観が良くなる」(18.9ポイント)、「緑陰(日陰)ができる」(12.9ポイント)で、大きく減少したのは「二酸化炭素を吸収し、地球温暖化防止に役立つ」(23.2ポイント)、「自然と触れ合える」(13.1ポイント)、「昆虫や鳥などの生物を観察したり、触れ合ったりすることができる」(12.8ポイント)です。

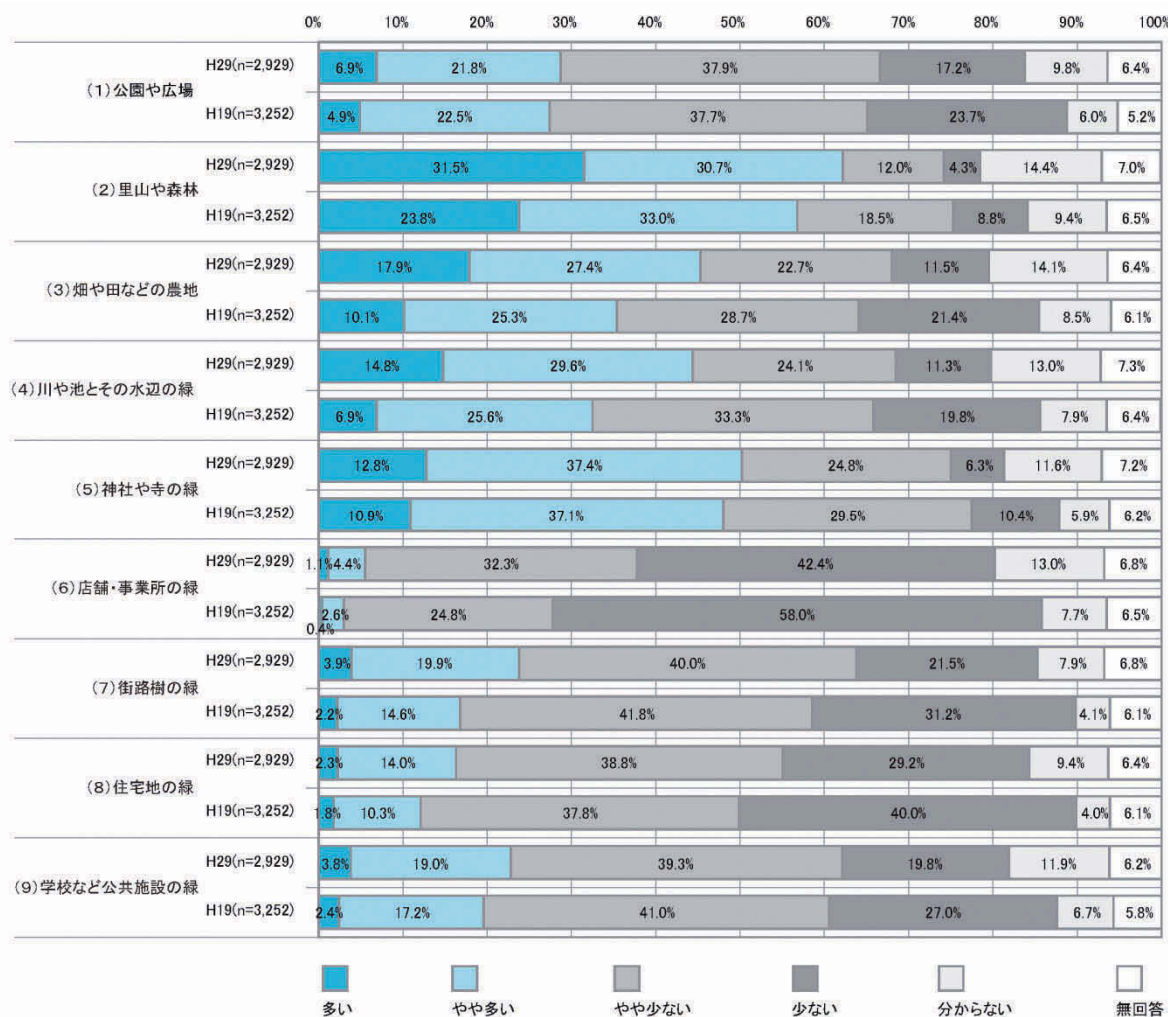


※複数回答について、平成19年度の調査では選択肢から「3つ」を選択していただき、今回の調査では選択肢から「3つ以内」を選択していただいた。

#### ④市内の各場所における緑の量

【あなたは市内の公園や広場、農地、森林、川や池などの緑の量についてどう思いますか。】

- ・「市内の各場所における緑の量」は、「里山や森林」で「多い」が約62%。次いで「神社や寺の緑」が50%。一方で「店舗・事業所」や「住宅地」では「少ない」が多くみられます。
- ・前回のアンケート結果と比較すると、いずれの項目で「多い」と「やや多い」の回答の割合の合計は増えています。特に、「川や池とその水辺の緑」では11.9ポイント増加しています。また、回答割合の順位で比較すると、上位3項目は同じ項目となっています。

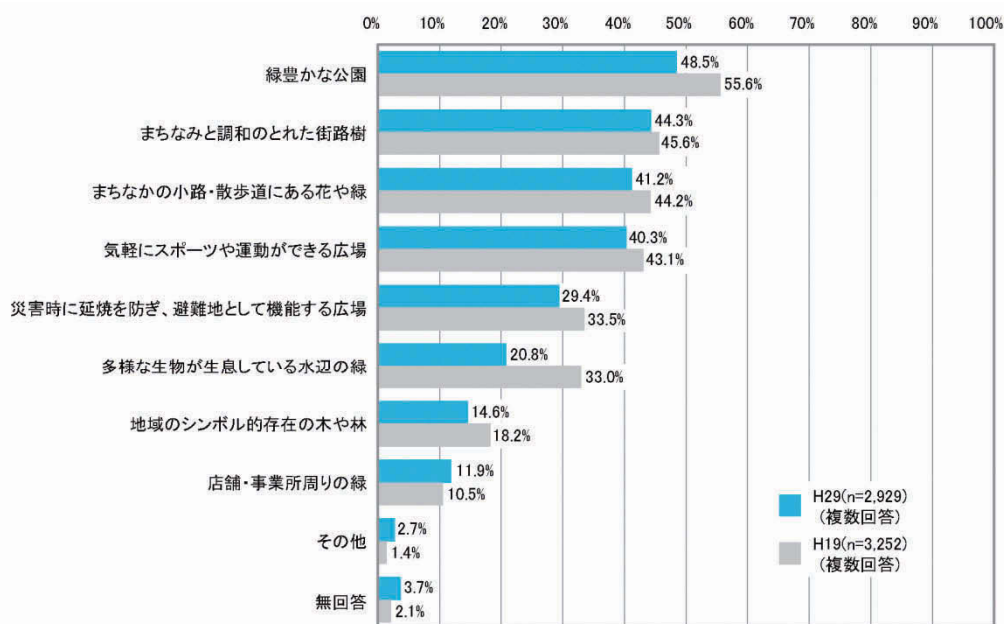




### ⑤身近にあったら良いと思う緑

【あなたの身近にあったら良いと思う緑はどれですか。】

- ・「身近にあったら良いと思う緑」は、「緑豊かな公園」が49%と最も多く、次いで「まちなみと調和のとれた街路樹」、「まちなかの小路・散策道にある花や緑」と、市街地の緑を求める回答が多くみられます。
- ・前回のアンケート結果と比較すると、回答割合の順位は変わらないものの、「店舗・事業所周りの緑」以外は、回答割合が少なくなっています。特に、「多様な生物が生息している水辺の緑」では12.2ポイント減少しています。

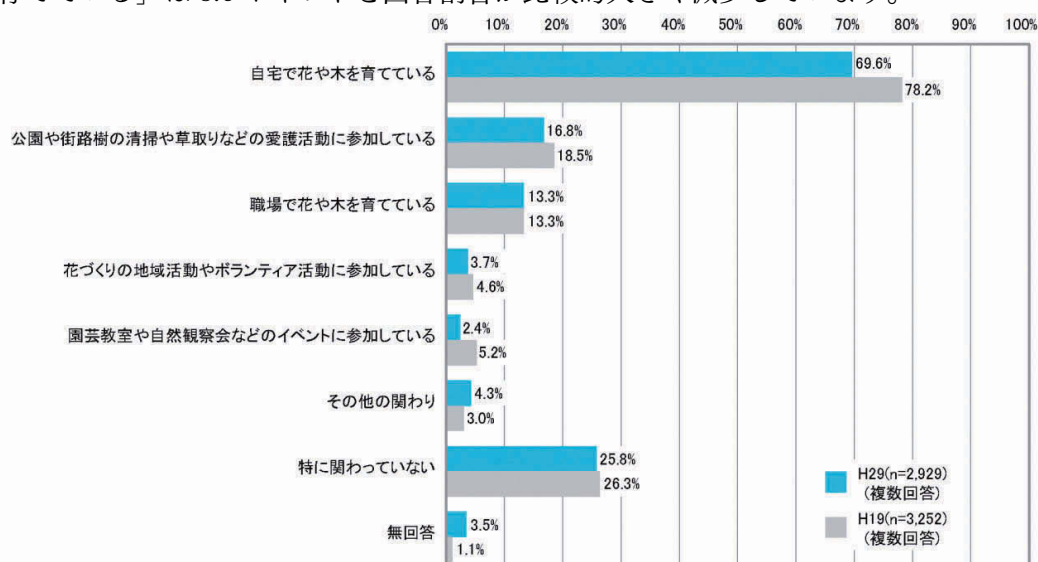


※複数回答について、平成19年度の調査では選択肢から「3つ」を選択していただき、今回の調査では選択肢から「3つ以内」を選択していただいた。

## ⑥ 緑との関わり方の現状

【あなたは現在、家庭や職場など身近なところで緑とどのような関わりを持っていますか。】

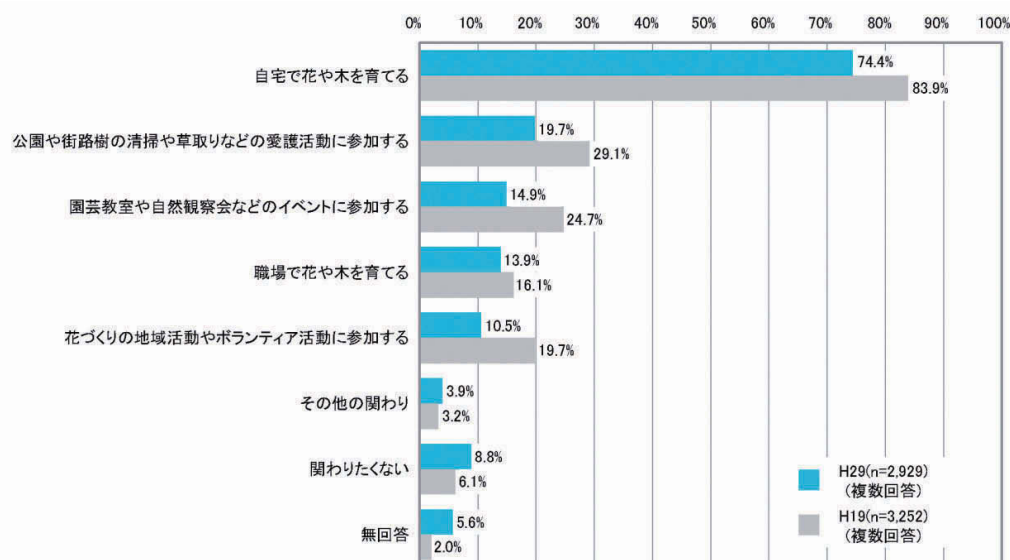
- ・「緑との関わり方の現状」は、「自宅で花や木を育てている」が70%と最も多く、次いで「特に関わっていない」が26%です。
- ・前回のアンケート結果と比較すると、回答割合の順位はほぼ同じとなっていますが、「自宅で花や木を育てている」は8.6ポイントと回答割合が比較的大きく減少しています。



## ⑦ 今後の緑との関わり方

【あなたは今後、家庭や職場など身近なところで緑とどのような関わりを持ちたいと思いますか。】

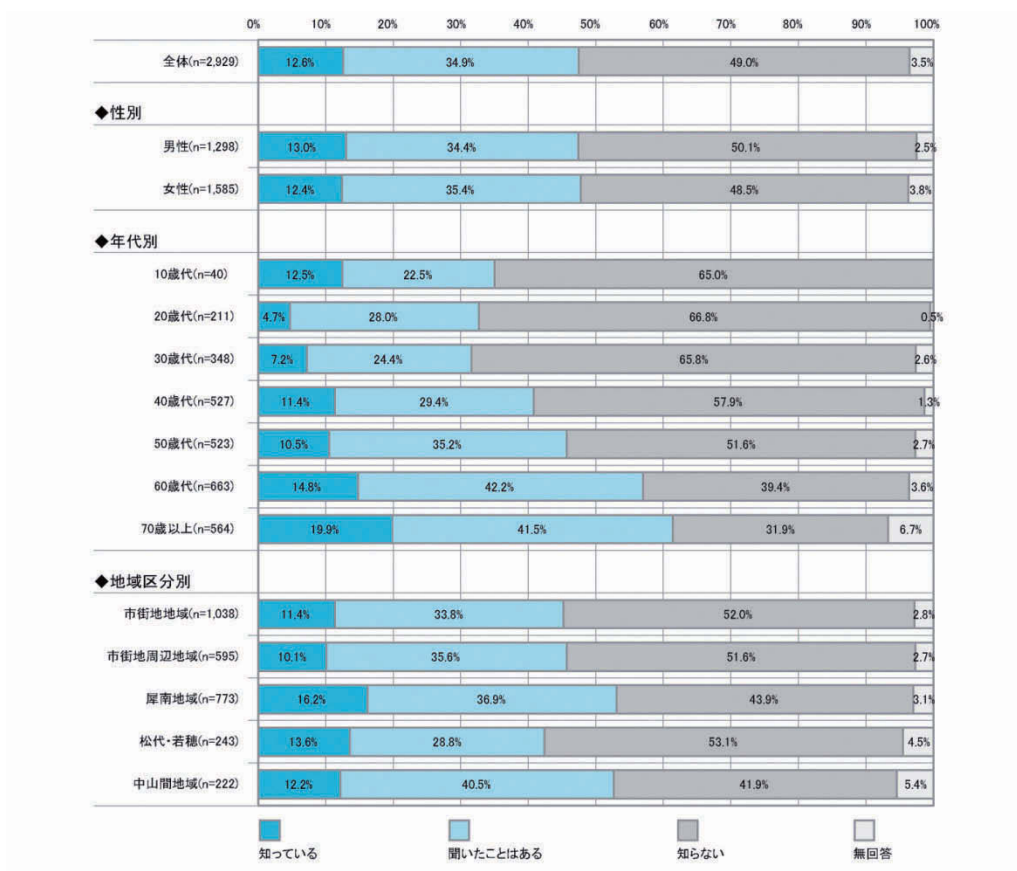
- ・「今後の緑との関わり方」について「自宅で花や木を育てる」との回答が74%と最も多く、次いで、「公園や街路樹の清掃や草取りなどの愛護活動に参加する」が20%です。
- ・前回のアンケート結果と比較すると、「その他の関わり」、「関わりたくない」という項目以外は、いずれの項目も回答割合が減少しています。特に、「自宅で花や木を育てる」、「公園や街路樹の清掃や草取りなどの愛護活動に参加する」、「園芸教室や自然観察会などのイベントに参加する」、「花づくりの地域活動やボランティア活動に参加する」で約9～10ポイント減少しています。



### ⑧『緑育（りょくいく）』の認知度

【あなたは『緑育（りょくいく）』という言葉を知っていますか。】

- ・「緑育の認知度」について「知らない」との回答が49%。「知っている」が13%です。
- ・年代別で見ると、「知っている」、「聞いたことはある」という回答割合の合計は、10～30歳代で3割台、40～50歳代で4割台、60～70歳以上で約6割です。
- ・地域区分別で見ると、「知っている」、「聞いたことはある」という回答割合の合計は、犀南地域（53.1%）と中山間地域（52.7%）で5割を超え、市街地周辺地域で45.7%、市街地地域で45.2%、松代・若穂で42.4%です。

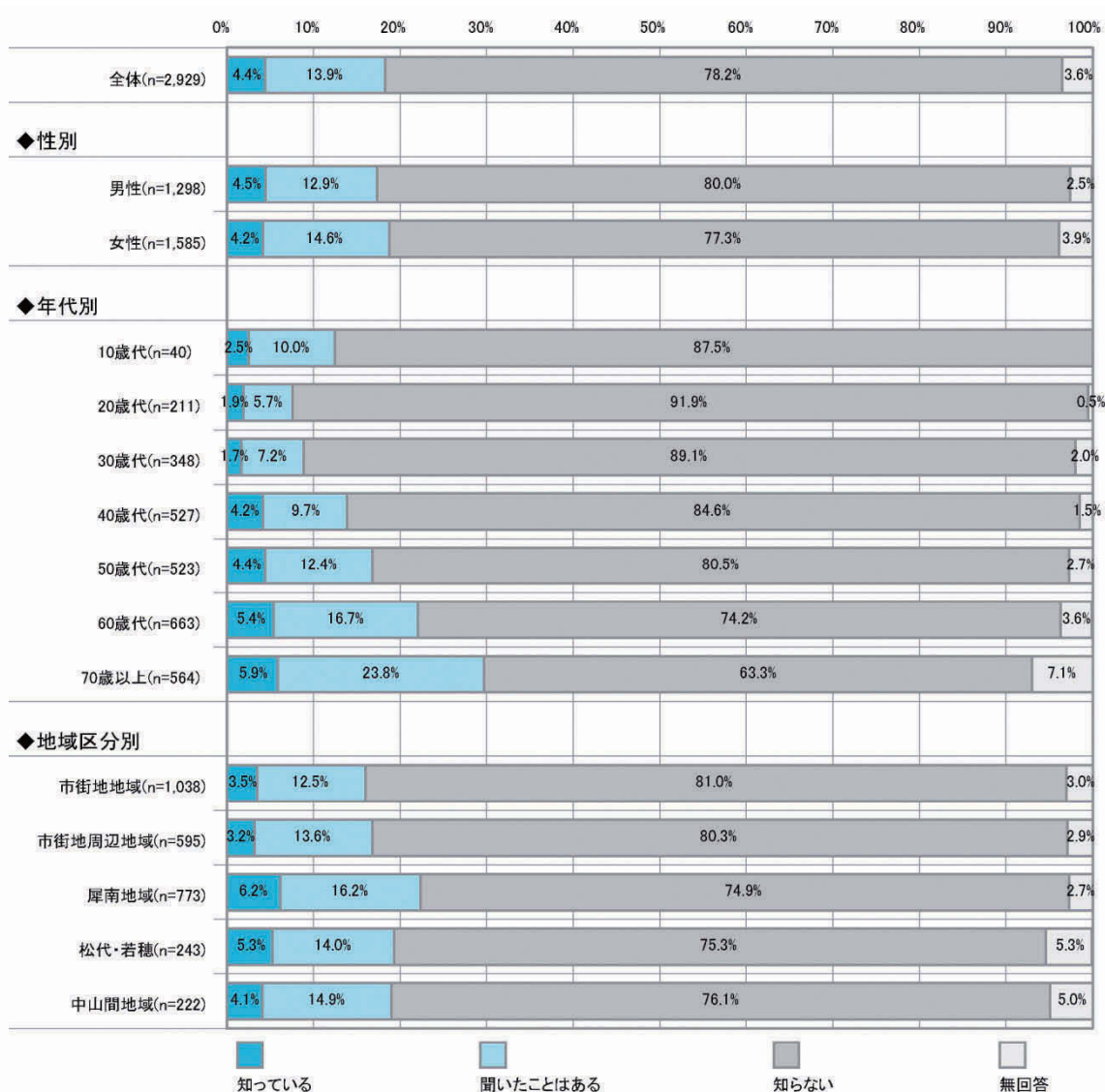




## ⑨『ながの緑育協会』の認知度

【あなたは『一般財団法人 ながの緑育協会(ながの花と緑そして人を育てる学校)』を知っていますか。】

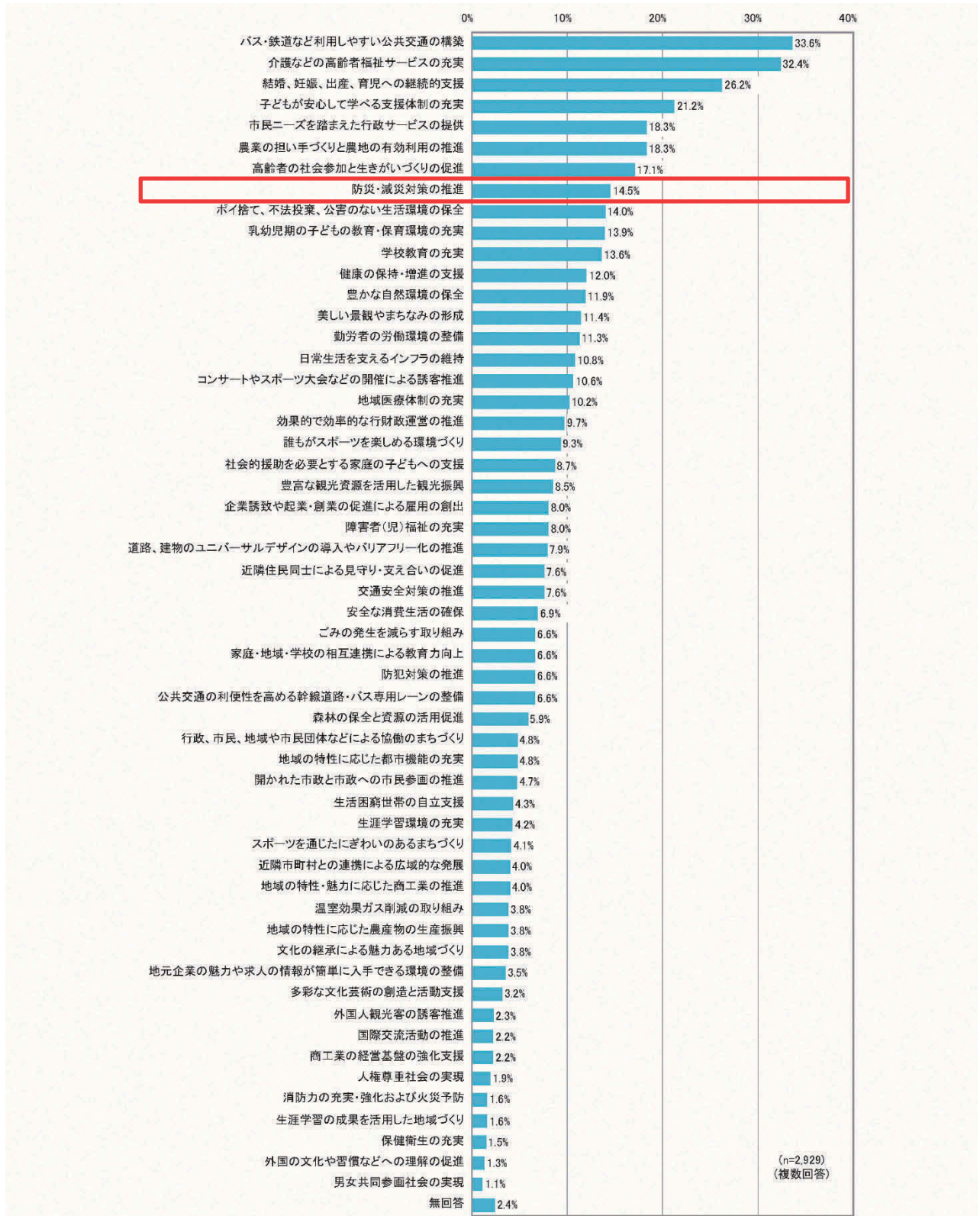
- ・『一般財団法人 ながの緑育協会(ながの花と緑そして人を育てる学校)』については、「知っている」(4.4%)、「聞いたことはある」(13.9%)という回答割合の合計は約2割となる。一方、「知らない」(78.2%)は約8割です。
- ・年代別で見ると、「知っている」と「聞いたことはある」という回答割合の合計は、10～40歳代で約1割、50～60歳代で約2割、70歳以上で約3割です。
- ・地域区分別で見ると、犀南地域(22.4%)で2割を超え、次に、松代・若穂(19.3%)、中山間地域(19.0%)、市街地周辺地域(16.8%)、市街地地域(16.0%)です。



⑩防災や防犯に対する意識

【住みよい長野市をつくるため、特に力を入れるべきだと思う施策を、下記の55項目の中から5つ選び、その番号を回答欄に記入してください。】

- ・市民の防災意識が高まっているなか、日常生活における安全・安心の確保が強く求められています。



### 「公園や広場」の緑の量について

- すべての地域で「多い」「やや多い」より「やや少ない」「少ない」の回答の方が多くみられます。
- 特に、北部地域、長野駅善光寺口周辺地域、芹田・安茂里地域で「多い」「やや多い」より「やや少ない」「少ない」の回答の方が多くみられます。
- 公園内の緑を増やしなが、地域の緑の拠点を創出することが重要と考えられます。

本編の主な関連ページ  
 ・ 緑に関する市民の意識  
 (37～39 ページ)

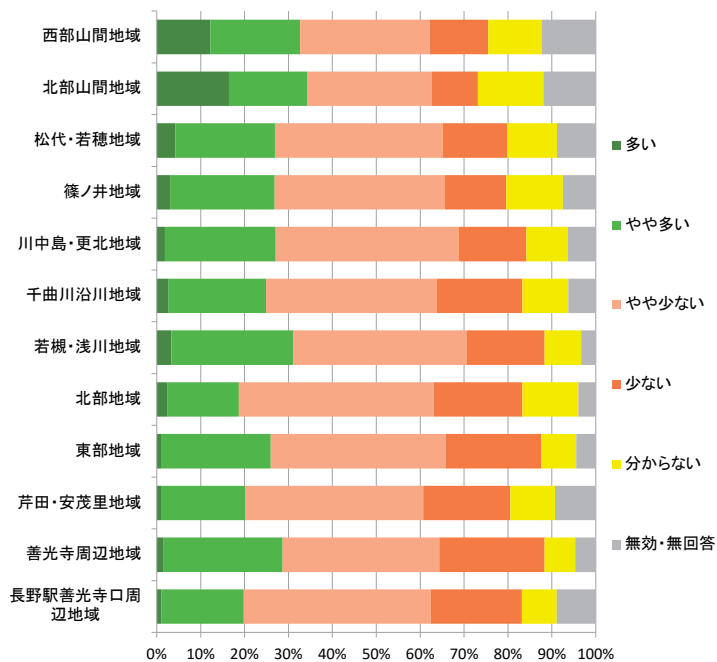


図 「公園や広場の緑の量についてどう思うか」  
 ※地域区分は12区分とし、都市計画マスタープランの区分で整理した。

### 緑の量について「住宅地の緑」

- すべての地域で「多い」「やや多い」より「やや少ない」「少ない」の回答の方が多くみられます。
- 特に、北部地域、長野駅善光寺口周辺地域、千曲川沿川地域で「多い」「やや多い」より「やや少ない」「少ない」の回答の方が多くみられます。

本編の主な関連ページ  
 ・ 緑に関する市民の意識  
 (37～39 ページ)

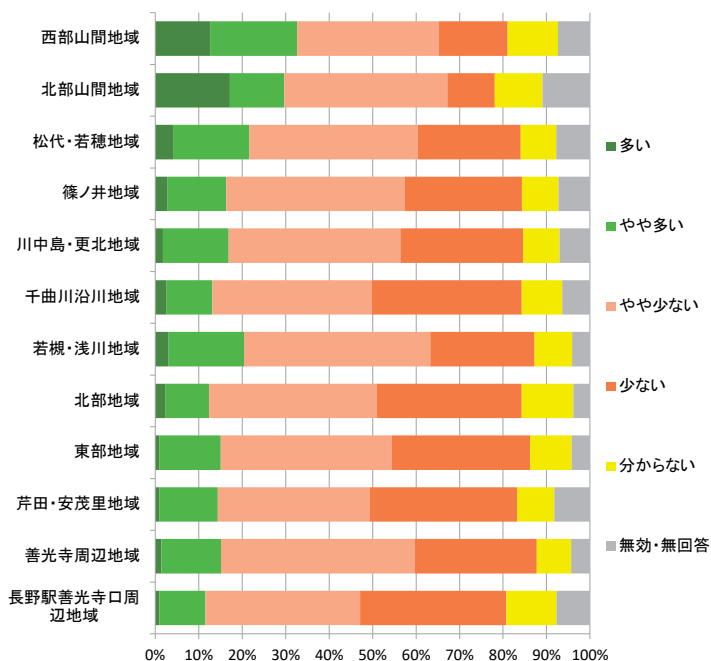


図 「住宅地の緑の量についてどう思うか」  
 ※地域区分は12区分とし、都市計画マスタープランの区分で整理した。

## 参考資料 10：市民アンケート（緑の質と量について）

本編の主な関連ページ

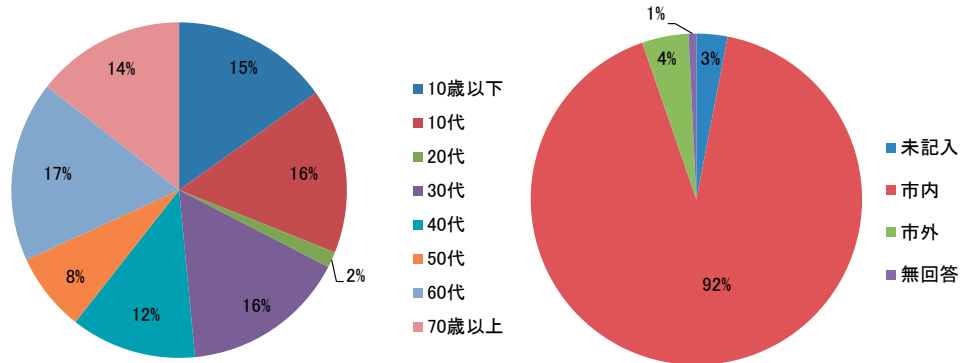
・緑の量と質に関するアンケート（46 ページ）

### （1）実施日、実施場所

- ・平成 30 年 6 月 9 日 「ながの花と緑 緑育フェスタ 2018」 篠ノ井中央公園  
10：00～15：00 にて実施

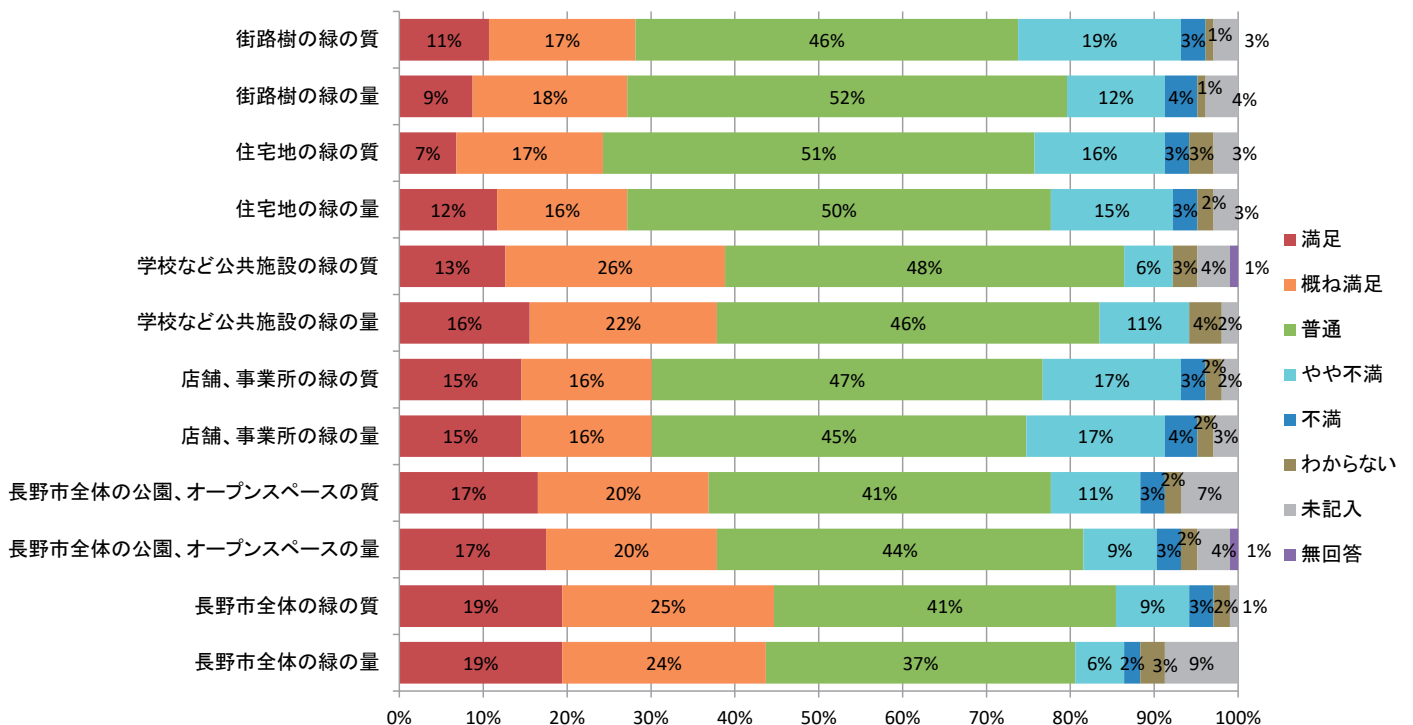
### （2）回答数：132

### （3）回答者の属性



- ・「量」と「質」を比較してみても、特徴的な傾向はみられませんでした。
- ・街路樹、住宅地、学校など公共施設、店舗・事業所の緑について、まちづくりアンケートと比較して、同じ傾向はみられません。
- ・「公園、オープンスペースの緑」より「学校など公共施設の緑」の方が、質、量ともに「満足・やや満足」が多くみられます。
- ・「住宅地の緑」は質、量ともに「満足・やや満足」が低く、「普通」が多くみられます。
- ・すべての項目で「不満・やや不満」が10～20%程度です。

※ 10代以上、長野市内の居住者のみを対象（103人）





## 用語解説

## 用語・意味

## 【あ】

## ■愛護会

公園や街路樹などに対する愛護精神の高揚を図りつつ、美化活動や保全を行っていく地域のボランティア団体。

## ■SDGs（エスディージーズ）

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。

詳しくは本編のコラム参照（9 ページ）

## ■NPO（エヌ・ピー・オー）

市民が自発的につくったボランティア団体や市民活動団体を含む民間非営利組織の総称。そのうち、特定非営利活動促進法（NPO法）により認証されたものを特定非営利活動法人（NPO法人）という。

## ■オープンガーデン

自宅などの庭を、市民に公開するしくみ。

## ■オープンスペース

敷地内の空地または公園・広場・河川・農地などの建物によって覆われていない土地の総称。

## 【か】

## ■協働

市民と行政などの各主体が役割と責任を分担し、協力・連携して同じ目的に向かって働くこと。

## ■建築協定

市の建築協定条例に基づき、一定の区域内の土地所有者などの合意のもとに、建築物の構造・用途・形態・意匠などに関する基準を定める協定。

## 【さ】

## ■市街化区域

都市計画区域のうち、すでに市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的、計画的に市街化を図るべき区域。

## ■市街化調整区域

都市計画区域のうち、市街化を抑制すべき区域。

## ■指定管理者制度

公の施設の管理・運営を、民間の事業者やNPO法人等を指定し行わせるもの。民間の効果的・効率的な手法の活用により、経費の削減や利用者に対するサービスの向上が見込まれる。

## ■生産緑地制度

市街化区域内で環境に配慮したまちづくりを進めるため、農地を緑地機能の面から評価し、計画的に保全することで良好な都市環境の形成に資することを目的とした制度。

## 【た】

## ■大切にしたい長野市の自然（書籍名）

市民の協力を得ながら、市内の「絶滅のおそれがある動植物」を中心にまとめた冊子。

---

### ■多自然川づくり

自然石を利用した護岸や河床の整備などにより、生物の良好な生育環境に配慮し、川が本来持つ自然環境を保全・再生することを目的とした河川整備。

詳しくは本編のコラム参照（70 ページ）

---

### ■地区計画

良好なまちづくりを誘導するため、そこに住む住民が協力して地区の特性に応じた建築制限などを都市計画で定めたもの。

---

### ■低・未利用地

既成市街地内の更地、道路整備事業などで発生した残地、遊休化した工場・駐車場など、有効に利用されていない土地。

---

### ■都市計画区域

都市計画法に定められた規制や誘導の対象となる区域。

---

### ■都市公園

都市公園法に基づき、地方公共団体または国が設置する公園または緑地。

---

### ■都市緑地法

都市公園法などの都市における自然的環境の整備を目的とする法律とともに、良好な都市環境の形成を図る法律。

---

### ■土地区画整理事業

一定の地域で道路や公園などの公共施設の新設や宅地の整備を行う市街地開発事業。

---

## 【な】

## 【は】

### ■ヒートアイランド現象

都市部が周辺域より高い温度になっている現象。等温線を結ぶと温度の高い島状になることに由来する。

---

### ■ビオトープ

ドイツ語の bio(生き物) と top(場所) を組み合わせたドイツ語の合成語で、「野生生物の生息・生育空間(生き物の生息できる場所)」のこと。

---

### ■光害(ひかりがい、こうがい)

夜間照明の漏れ光が周辺環境へ悪影響をおよぼすこと。過度な夜間照明は、農作物などの植物の生育不良、ほ乳類や昆虫類などの野生生物の生育に影響を与えることがある。

---

### ■風致地区

都市としての風致を維持するため、特に自然的景観の維持に重点を置き、条例で建築、土地造成などに規制をする地区。

---

### ■ポケットパーク

わずかなスペースを利用した小規模な公園・緑地。

---

### ■保存樹木・保存樹林制度

都市の美観風致の維持を目的として、保存樹木及び保存樹林を指定し、市民共通の財産として保全する制度。

---

---

**【ま】****■民間活力**

公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行い、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図ること。PPPやPFI、管理運営委託（指定管理者制度など）。

詳しくは本編のコラム参照（55 ページ）

---

**【や】****■ユニバーサルデザイン**

障害の有無や年齢に関係なく、すべての人にとって利用しやすいまちづくり、ものづくり、環境づくりを行っていきこうという考え方。

---

**【ら】****■緑育（りょくいく）**

緑を育てることを通じて、「人とのふれあい」「緑とふれあう習慣や文化」「人間性」を育むこと。

詳しくは本編のコラム参照（74～75 ページ）

---

**■緑被率**

一定の地域や区域において、樹木や草地で地表が被われている面積の占める割合。平面的な緑の量を把握するための指標となる。

---

**■緑化重点地区**

都市緑地法第4条第2項第7号の規定に基づき定められた「緑化地域以外の区域であって重点的に緑化の推進に配慮を加えるべき地区」。

詳しくは本編参照（32、62～64 ページ）

---

**【わ】**

---

## 長野市緑を豊かにする計画

改定年月：平成 31 年 4 月

発 行：長野市

編 集：長野市 都市整備部 公園緑地課

〒 380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町 1613 番地

TEL 026-224-7285

FAX 026-224-5111

E-MAIL [kouen@city.nagano.lg.jp](mailto:kouen@city.nagano.lg.jp)

---



ながのご縁を



信都・長野市